ホットスポット ちくほく

筑北村　村報・議会だより・公民館報



踊る筑北 夏まつり2026

No.125
2026.9.

村報 筑北

第126号

令和8年9月17日発行

編集　筑北村総務課
〒399-7501
長野県東筑摩郡筑北村西条4195番地
電話　0263-66-2111
FAX　0263-66-3370

ホームページ

筑北村の人口（令和8年3月31日現在）

総人口	3,832人
男	1,902人
女	1,930人
戸数	1,752戸

「村民・真ん中」村づくり車座集会



鎌田村長による初の試みとなる「村づくり車座集会」が、6月28日と7月12日の2日間にわたり、上安坂、刈谷沢、東条1、中安坂、中村、東条2の全6会場でおこなわれました。

この会は、「『村民・真ん中の村』を実現するため、対座ではなく顔をつき合わせる車座で、村民の皆さんと語り合う場をもちたい」という村長の強い思いから実現したものです。集会は小規模に区ごとでおこない、今年中に村内全区を回る計画です（下表）。

各会場とも、初めに村長が6つの公約を軸に「村の状況」を説明しました。その後のフリートークの時間では、多くの質問、提案、要望などが交わされました。村としてお応えできるもの、できないものがありましたが、今はまず「村内の状況を、村内で共有すること」が大切だと考えています。

各会のフリートークの内容を、村長や職員の回答を含め、ホームページに掲載しました。

なお、回答は調査・検討の結果により、最新情報に更新されています。下のQRコード、または公式ホームページの『村長の部屋』内にある『コラム』ページからご覧ください。

皆さまの声

多数のご発言からほんの一部ですが、抜粋しました。

●温泉施設について

・築50年の坂北荘の閉館は仕方ないが、正式な告知があるべき。

・坂北荘閉館後、とくら荘に、近所の人と楽しめる価格の昼食と場所がほしい。

●村の魅力づくり

定住・移住・滞在・観光

・道の駅に注力を。広くし、売店では野菜をメインに。農業従事者の育成から販売までの仕組みを実現したらどうか。

・とくらの周辺は楽しめる場所がたくさんある。予約時にそれがわかるようにしたらどうか。

・村の方針として移住者を増やすという「外」に向ける目があるが、「内」に向ける目も大切。村の魅力を子どもたちにもわかりやすく伝えてほしい。

●空き家・放棄地について

・空き家の瓦の落下、倒壊、倒木などの恐れがあり、生活に不安がある。近所の空き家が獣のすみかになっている。

●山林・松枯れについて

・多くの樹木が大きくなって危険。県道にかぶさってきている木もある。

・松枯れを逆手にとって、広葉林の苗を植えるのはどうか。

●村の財産・文化財について

・敷地に千五百年前の将軍塚古墳があるが個人で管理するのは限界。村で管理し、教育に活かしてはどうか。

●通勤通学・移動手段について

・デマンドバス運賃が本城・坂井間だと倍になる。日常の交通費の負担が大きい（※10月より村内一律運賃に変更決定）

・駅の一時利用者専用駐車場の位置を確認したい。最近、混んでいる。

・栃平ダムまでの道で生コン車がスピードを出している。朝の散歩のときなど危険を感じる。

●防災について

・区でできる防災として、非常用電源とトイレを協働事業支援金で配備。非常食も準備している（常会長）。

●役場について

・なんとかしたいときに役場へ相談に行くのに「役場ではできない」で終わらされては困る。

・移住者は、常会が何なのか、行事や役員についてもわからない。アドバイザーがほしい。

・生活カレンダーのサイズが小さくなったため、予定が書き込みづらい。八十八夜など農業にちなんだ節季を入れてほしい。

●子育て・教育について

・以前、麻績村との学校統合が中止になったが、状況が変わったと聞く。仕切り直して村から案を持っていくのはどうか。

・調理室で小学生と料理をしている。希望の多いケーキやクッキーを作るオーブンがほしい。

村づくり車座集会予定表

9月27日(日)	10時～	下安坂区
10月18日(日)	10時～	下永井区
	1時半～	青柳区
	4時～	乱橋区
10月25日(日)	10時～	上永井区
	1時半～	昭和町区
	4時～	小仁熊区
11月15日(日)	10時～	仁熊区
	1時半～	聖南町区
	4時～	西条区
11月29日(日) ※12月から変更	10時～	別所区
	1時半～	竹場区
	4時～	東山区
12月13日(日) ※9月から変更	1時半～	向原区
	4時～	丸山町区

ホームページに発言を掲載しています。
筑北村公式ホームページ
→村長の部屋→コラム
「村民・真ん中」村づくり車座集会

村長コメント

村民の皆さまとお会いして、様々な問題や提言を頂き、感謝しております。筑北村を本当に住みやすい村、そして住んでみたくなる村にするために努力してまいります。9月から「車座集会」を再開してまいります。多くの方の参加をお願いし、提言等していただければ幸いに存じます。

村長　鎌田欣子



めやす箱便り

【質問】軽自動車の納税通知書の廃止について。なぜ郵送されてこないのか？

【回答】車検のときに添付する必要がなくなったため。詳細は当号（9月号）の「軽自動車納税証明書について」をご覧ください。

【質問】村営住宅「杉の越団地」について。空き住宅の障子が破れ、荷物も残っている。景観がよくない。村の意向を尋ねる。

【回答】今年度で、杉の越団地2棟4戸の取り壊しを予定しています。

【質問】杉の越の遊歩道について。整備と、大木（ねむ・柳など）の伐倒をしてほしい。

【回答】大木の伐倒については、検討が必要ですので区要望にあげてください。遊歩道の草刈りなどの整備は村で行っています。

総合防災訓練を実施しました

8月30日（日）総合防災訓練を実施し、延べ1829人が参加しました。

【地震発生！自宅で訓練】

①「シェイクアウト訓練」

午前8時00分　筑北村に震度6強の地震が発生した想定で、シェイクアウト（まず低く、頭を守り、動かない）訓練を実施していただきました。

②「○○を出さない訓練」

地震発生後に起こりえる事故、災害、トラブルを未然に防ぐ、被害を最小限に抑えるために、「火事を出さない」「犠牲者を出さない」「パニックを出さない」「情報難民を出さない」「無駄な外出を出さない」訓練を各ご家庭で取り組んでいただきました。

【全村民　避難訓練】

午前8時10分　全村民に避難指示を発令し、各地区の一時避難場所までの避難訓練を実施しました。

避難後は、各自主防災組織による安否確認を行い、避難状況や地域の被害状況などを無線機を用いて報告をする情報伝達訓練も実施しました。

【自助・共助防災力向上を目指して地区防災訓練】

各区等で自助・共助の防災力向上を図るため、安否確認の検証、今年新しくなった防災気象情報の説明、木造住宅耐震化の説明等を行いました。

東条1区、丸山町区、刈谷沢区、中村区、上安坂区、下永井区、湯戸坂口常会では、消火器を使った初期消火訓練を実施し、参加者は熱心に取り組みました。



悪天候のなかでの訓練でしたが、大変実のある訓練が実施できました。参加者の皆様にお礼申し上げます。

いつ起こるかわからない災害に対して、日頃からの備えやご家族との緊急連絡の確認などをお願いします。

また、災害が発生したときの『自助…自分の身は自分で守る』『共助…自らの地域は自らが守る』をより醸成するために自主防災組織の訓練等も行っていただくようお願いします。

村では、地域の防災に関する出前講座や相談を随時受け付けております。職員が地域に出向いて、皆様の活動をサポートします。

お気軽にご相談ください。

台風シーズンです　大雨に備えましょう

- 「非常用持出リュック」の点検や中身の補充をしましょう！
- 「マイタイムライン」をつくりましょう！
- 「防災ラジオ」を確認しましょう！
- 「緊急・防災情報等」の取得に努めましょう！

北陸コカ・コーラボトリングと災害協定を締結しました

村では北陸コカ・コーラボトリング株式会社と「災害時における救援物資提供に関する協定」を締結しました。

この協定は、村に貸与された専用の鍵の操作により、災害発生時に村内7カ所の自動販売機内の商品の提供を受けるもので、災害時の飲料水確保の有効な手段として期待されます。

7月16日に開催された調印式では、鎌田村長と、北陸コカ・コーラボトリングの太田誠人東信支店長が協定書への調印を行いました。



税・料金（9月・10月分）納期限のおしらせ

【9月納付（納入）期限の税・料金】

- 後期高齢者保険料3期分
- 国民健康保険税4期分
- 介護保険料4期分
- 各種料金9月分

★納期限
令和8年9月30日（水曜日）
★口座振替日
令和8年9月25日（金曜日）
★再振替日
令和8年10月13日（火曜日）

【10月納付（納入）期限の税・料金】

- 住民税3期分
- 後期高齢者保険料4期分
- 国民健康保険税5期分
- 介護保険料 5期分
- 各種料金10月分

★納期限
令和8年11月2日（月曜日）
★口座振替日
令和8年10月26日（月曜日）
★再振替日
令和8年11月10日（火曜日）

口座振替の方は、口座振替日に登録口座より振替を行いますので前日までに残高の確認をお願い致します。残高不足で振替不能になった場合は、翌月の10日（祝休日の場合は最初の営業日）に再振替となります。

※納期限を過ぎた場合

- 納期限から20日以内に督促状が発送されます。1通につき100円の督促手数料が加算されます。
- 納期限を過ぎると、納期限の翌日から納付日までの日数に応じ、地方税法等の規定により計算された延滞金が加算されます。

軽自動車納税証明書について

車検の際、必要とされていた納税証明書の提示は、令和5年1月より原則不要となりました。これは、軽自動車検査協会・運輸支局等で、軽自動車税納付確認システム（軽JNKS）で確認ができるようになったためです。

そのため、口座振替で軽自動車税を納付された皆さまへの、納税証明書（継続検査用）の発送は、令和7年度（昨年度）をもちまして終了させていただきました。

なお、車検の際に納税証明書を求められた場合等は、役場窓口で請求していただくか、郵送での対応も行いますので下記お問い合わせ先までご連絡ください。

※注意事項

- 納税証明書（継続検査用）の提示を省略できるのは、対象車両の軽自動車税を過去を含めて未納が無い場合に限ります。
- 納税情報が軽自動車税納付確認システム（軽JNKS）に反映されるまで2週間程度要します。納付後すぐに車検を受ける場合は、今まで通り納税証明書（継続検査用）の提示が必要になります。
- 現金納付された場合は、領収証書の横の「軽自動車納税証明書（継続検査用）」を切り離してお使いください。その際は、領収日付印が押印されていることを確認ください。
- 名義変更（中古車購入など）直前の場合は、納税証明書の提示が必要になる場合もあります。

【お問い合わせ先】総務課総務係（電話66-2111）

秋の特定健診・後期高齢者健診のお知らせ

秋の特定健診・後期高齢者健診を下記の日程で行います。
ご自分の地区の受付時間にお越しください。ご自分の地区でご都合が合わない場合は、別の地区の受付時間でも健診を受けられます。年に１度は健診を受けましょう！！

健診日：令和８年 10 月 17 日(土)　会場：本城多目的ホール

受付時間	対象地区/対象者
午前 8:00～8:15	東条１区・東条２区・乱橋
午前 8:30～8:45	小仁熊・丸山町・西条・聖南町
午前 9:00～9:15	刈谷沢・東山・中村・昭和町
午前 9:30～9:45	青柳・向原・竹場・仁熊・別所
午前 10:00～10:15	坂井地域
午前 10:30～10:45	村内全域
午前 11:00～11:15	国保以外の被扶養者の方

国保加入者の皆様へ

受診の際は、問診票と健診料 1,500 円をお持ちください。
問診票は４月末に配布済ですが、お手元にない方は住民福祉課までご連絡ください。
39 歳以下の国保の方は、健診料が無料で受けられますのでぜひお受けください。

75 歳以上の後期高齢者保険の皆様へ

後期高齢者健診(身体計測・血液検査など)は無料ですが追加検査は自己負担があります。
【心電図（900 円)、眼底検査（500 円)】
問診票がない方は、事前に郵送しますので住民福祉課へお申し込みください。

40 歳～74 歳の被扶養者（ご家族）の皆様へ

加入している医療保険者からの健診の指示に従い、指定の医療機関がある場合はそちらで受けてください。10 月に村の集団健診の会場で受ける場合は、**事前に健診機関の南信州健診センター（電話 0265-24-1505）へ電話でお申し込みください。**
電話申し込み後、問診票が自宅に送付されます。健診当日は、問診票、保険証、医療保険者から配布されている受診券、健診料をお持ちください。
受付時間は『国保以外の被扶養者』の時間帯にお越しください。

特定健診・後期高齢者健診については、ご不明な点がありましたら**住民福祉課保健福祉係（電話 66-2111）**までお問い合わせください。また、国保以外の 39 歳以下の方で健診を希望される場合も住民福祉課までご連絡ください。





働く皆様に将来の安心を。

中退共 CHU-TAI-KYO で退職金。

「中退共」は中小企業のための国の退職金制度です。

❶掛金の一部を国が助成!
事業主の負担を軽減します。
❷掛金は全額非課税でオトク!
節税に加え、手数料もかかりません。
❸外部積立型でラクラク管理!
管理や運用の手間がかかりません。

● パートタイマーもご加入いただけます。
● 他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。

詳しくはホームページをご覧ください。

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234

10月は受信環境クリーン月間

信越総合通信局では10月の「受信環境クリーン月間」にテレビ・ラジオの受信障害防止に向けた活動を集中的に取り組んでいます。

テレビがきれいに映らない、ラジオに雑音が入って聴けない場所には、ご近所でも同じことが起こっていないか確認していただき、総務省信越総合通信局にご相談ください。(無料)

【お問い合わせ先】 信越総合通信局

★放送の受信障害に関すること　受信障害対策官　電話:026-234-9991
★不法無線局に関すること　監視調査課　電話:026-234-9976

令和8年度　献血のお知らせ

血液を必要としている患者さんのために、御協力をお願いします。

【移動採血車の運行予定】

実施日	献血種類	採血場所	受付時間
10 月 28 日（水）	400 mL	筑北村役場　多目的ホール	9:30～12:00
R9 年 3 月 15 日（月）	400 mL	筑北村役場　多目的ホール	13:30～15:30

※　やむを得ない事情により、変更・中止となる場合があります。
最新の運行予定は長野県赤十字血液センターのホームページで御確認ください。
（長野県赤十字血液センター　献血バス運行スケジュール）

https://www.bs.jrc.or.jp/ktks/nagano/place/m1_02_01_index.html

【松本献血ルーム（サントピューネ）】

〒390-0811　松本市中央 1-8-20 五幸セントラルパーキングプラザビル1階

種別	受付時間
成分献血	平　日　9:00～12:30／14:00～16:30 土日祝　9:00～16:30
全血献血 （200mL 献血・400mL 献血）	平　日　9:00～13:00／14:00～17:00 土日祝　9:00～17:00

定休日：12 月 31 日、1月1日（その他臨時休業あり）

駐車場については、周辺の駐車場をご利用下さい。



お問い合わせ先
長野県松本保健福祉事務所
食品・生活衛生課　電話:0263-40-1940

救急車を上手に使いましょう

～救急車　必要なのはどんなとき?～



「救急車の適正利用について」

救急車は、急な病気やケガで一刻も早い対応が必要なときに出動します。しかし、近年では「病院で待たずに受診できる」「交通手段がない」など、緊急性の低い利用も増えています。救急車は限られた資源です。

本当に必要な人のために、正しい利用をお願いします。

「救急車を呼ぶべきか迷ったら」

大人の方で、急な病気やケガ等で救急車を呼ぶべきか病院に行くか迷ったときは**「#7119」**

こども（概ね 15 歳未満）の相談は**「#8000」**で看護師等の相談員が電話でアドバイスをしてくれます。

※利用時間

平日：19 時から翌８時まで

土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12 月 29 日～1 月３日）：８時から翌８時まで

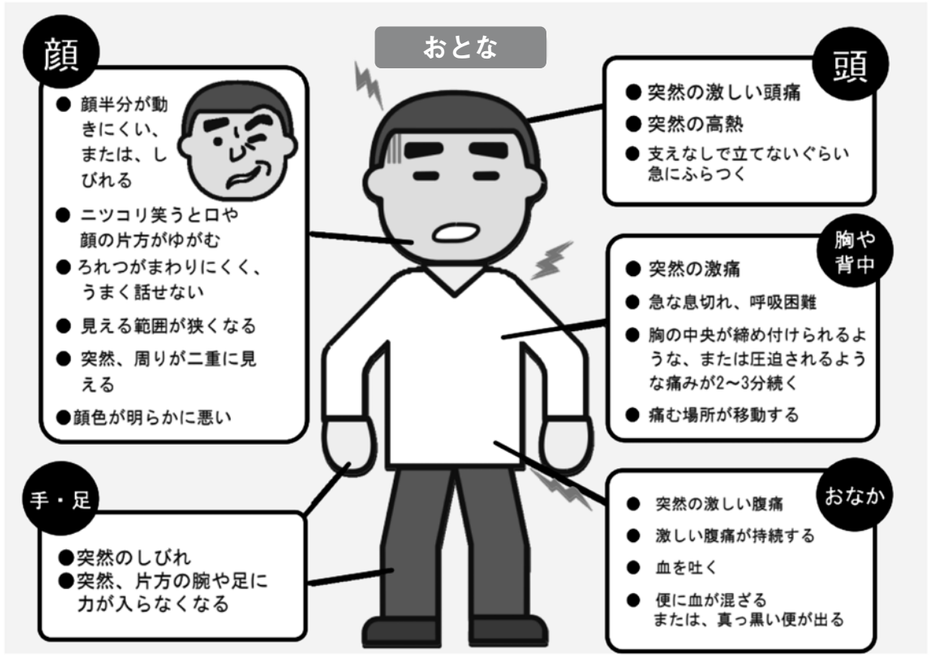
※時間外は、かかりつけの医療機関やお近くの医療機関にご相談ください。

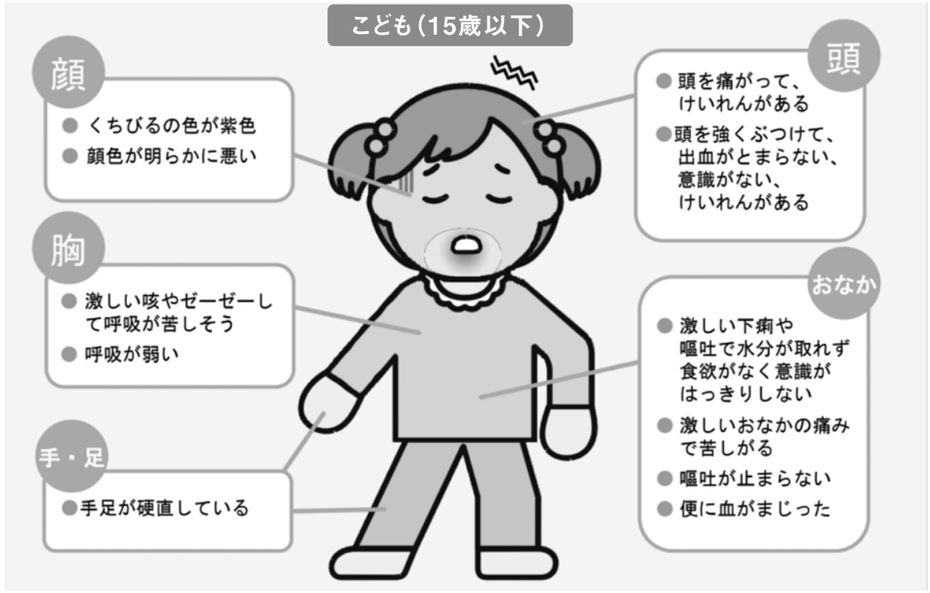
「突然のこんな症状が出ればすぐに１１９！！」

裏面をご覧ください

松本広域消防局
麻績消防署　℡67-2992

突然のこんな症状の時にはすぐ119番!!





上記以外でも緊急性が高いと判断したときは、迷わず救急車を要請してください。

松本広域消防局
麻績消防署　℡67-2992

筑北村議会だより

第125号

令和8年9月17日発行

編集　筑北村議会だより編集委員
〒399-7501
長野県東筑摩郡筑北村西条4195番地
電話　0263-66-2111
FAX　0263-66-3370

今回の内容
- 各委員会の活動報告
- 夏まつりの出店について
- 町村議会議員研修会について

ホットスポット ちくほく

県道期成同盟会

この時期は県道の期成同盟会の総会が多く行われます。

7月13日には「令和8年度県道真田新田線改良促進期成同盟会総会」が上田市で行われました。筑北村坂井真田地区から上田市室賀地区を抜けて上田市小泉地区までの道路です。途中狭くて細い箇所があり、改良整備を毎年県に要望しています。

令和7年度の事業報告と収支決算報告。令和8年度の事業計画案と収支予算案の説明。道路現況と令和8年度の事業計画について説明を受けました。

7月23日には「令和8年度青木・麻績インター・新町間県道整備促進期成同盟会総会」が長野市大岡で行われました。この道路は青木村から筑北村を通り麻績村内で長野自動車道麻績インターチェンジに連絡し、さらに長野市信州新町で国道19号へと接続する広域幹線道路です。地域住民の生活道路として大変重要な道路であるとともに、災害時にも第二次緊急輸送道路として通行機能の確保が必要な路線です。しかしながら、未だ狭い箇所や急勾配・急カーブが多く残されていて大型バスの通行の支障になっています。道路改良が必要な箇所が多くあります。



令和8年度筑北村は3か所要望しています。

①高萩　線形改良
②草湯大橋　バイパス整備
③入川　拡幅改良

道路の改良整備は大変重要です。今後も要望活動を続けて参ります。

建設産業委員長　玉井玲子



総務委員会報告

総務委員会では現在、主として温泉施設の施策方針・フルデマンド交通に向けての準備及び企業誘致などについて行政側との意見調整や方向性の提言などを行っております。

温泉施設運営に関しては、今後の方針について住民説明会を8月開催予定の案内と、現状の3施設に係る設備の不具合にかかる予算措置の必要性及び、来年度指定管理予定の西条温泉とくらに関する設備投資への報告を受け意見調整を行っています。

フルデマンド交通化へ向けた村営バスの現況報告があり10月開始へ向けて現状の定時路線バス利用者への配慮や、現在村内住民票がある方に限った利用者登録をどのように変更予定なのか説明を受けました。利便性向上へ向けて議会側からの要望・意見交換を行っています。

企業誘致に関しては、進出を希望している業者との土地に関する地盤調査の現状等を確認しながら進めているとの報告があり、今後進出を希望している企業もあるということを確認しています。

総務委員長　山田直幸

9月～10月は「行政相談月間」です

行政相談は、国の行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

道路、社会福祉、交通機関、年金、雇用など幅広い分野の相談に対応しています。「どこに相談したらいいか分からない」など、こんな時にもご利用ください。

行政相談は、総務省行政相談センターきくみみ長野（電話:0570-090110）、インターネット 行政相談受付 検索 のほか、総務大臣から委嘱された行政相談委員が受け付けています。

筑北村では以下の日時で、相談所が開設されます。

- 日　　時：10月17日（土）　午前10時～12時
- 場　　所：坂北総合福祉センター
- 相談受付：行政相談委員　他　※相談には事前の予約が必要です。



【予約・お問い合わせ先】筑北村 総務課　電話66-2111

長野県行政書士会中信支部　無料相談会

10月は「行政書士制度広報月間」です。この活動として、長野県行政書士会及び同中信支部による無料相談会を開催します。遺言・相続に関すること、ビジネスサポートする各種相談等、是非ご相談ください。

◆筑北会場　　10月　3日㈯　筑北村役場2階　筑北村西条4195番地
◆安曇野会場　10月15日㈭　安曇野市役所　安曇野市豊科6000番地
◆松本会場　　10月17日㈯　松本市勤労者福祉センター　松本市中央4丁目7番26号
◆塩尻会場　　10月10日㈯　塩尻市市民交流センター（えんぱーく）　塩尻市大門一番町12-2
◆大北会場　　10月18日㈰　大町市総合福祉センター　大町市大町1129
◆木曽会場　　10月25日㈰　木曽町文化交流センター　木曽郡木曽町福島5129番地

時間はどの会場も、午前10時から午後3時です。

【お問い合わせ先】長野県行政書士会中信支部　電話87-3798　※事前予約も預かります

10月1日「法の日」司法書士無料法律相談

10月1日の法の日に合わせ、司法書士による無料法律相談会を開催します。
相談者のプライバシーは堅く守られますので、お困りごと等を抱えている方は是非ご相談ください。

◉日　時：10月1日㈬　午前10時～12時
◉場　所：筑北村役場　2階

相談は一組につき30分程度です。
相談には予約が必要で、「相談受付票（予約票）」に必要事項を記入いただきます。
相談を希望される方は、総務課窓口、又は電話にてお申込みください。

【予約・お問い合わせ先】筑北村 総務課　電話66-2111

社会福祉協議会村内3施設を視察

令和8年7月22日、村内にある社会福祉協議会の3施設と、坂北にある就労センターに、社会文教委員会4名を含む7名の議員で視察を行いました。

村の人口減少に伴い、村内3か所ともに年々利用者が減少しており、特に「デイサービス事業」の利用者数が減少しています。社会福祉協議会としても村からの様々な事業を受託していますが、今後、厳しい経営状況が懸念されます。また3施設共に開設から30年が経過し、施設の老朽化も進んでおり、今後検討した上で施設の統廃合が必要であり、現在「住民福祉課」を中心に検討が始まっています。

議会としても今後の動向を注視していく必要があり、現状の各施設の状況を確認する必要があると考え、今回の3施設の視察に至りました。

当日は下條会長、羽生事務局長に案内をしていただきました。

「ディサービスあずまや（坂北）」は築29年が経過、居宅介護支援センターの拠点でもありケアマネージャー4名が常駐しています。坂北福祉センター、図書館と並列構造になっており、地下タンクの更新が10年後に必要となります。

「デイサービス坂井」は築32年が経過、現状の利用者数は、最大18名ですが利用者は減っているとの事です。床暖房になっておらず、またLED化が進んでいないとのお話を聞きました。

「デイサービスほかほか（本城）」は築31年が経過、メインフロアは広くゆったりしていますが、現状様々な業務を受託しているため事務所が手狭で、会議室も少なく利用者の相談業務も事務所入り口スペースで行われていました。

統廃合に向けての本格的な検討はこれからとなりますが、利用者が安心して利用できる施設にしていかなければならないと考えます。

社会文教委員長　一之瀬茂幸


デイサービスほかほか


デイサービスあずまや

「夏まつり筑北」に出店をしました。

7月26日（日）筑北小学校校庭で「夏まつり筑北」が開催されました。今回は過去最多の出店数となり、会場は多くの来場者でにぎわいました。

筑北村議会も毎年「ぎかいや」として出店しています。私にとっては今回が初めての参加でしたが、販売を通じて多くの村民の皆さまと触れ合い、地域のつながりの大切さを改めて感じる貴重な機会となりました。


夏祭りのステージ

ぎかいやで販売したソフトドリンクやアイスクリームなどは全て完売しました。暑い中、ブースへ足を運んでいただいた皆さまに心より感謝申し上げます。なお、今回の利益は筑北村議会として全額、熊本地震災害義援金へ寄付いたします。


売上を熊本地震へ寄付

子どもから大人まで世代を超えて集い、笑顔を交わすことのできる夏まつりは、地域のつながりを育む大切な行事です。来年も多くの皆さまの笑顔があふれる祭りとなるよう、村議会としても協力してまいります。

議員　千葉 和久

町村議会議員研修会

7月13日に松本市にあるキッセイ文化ホール大ホールで、長野県内の町村議員の研修会が開催されました。

研修会では、武庫川女子大学経済学部教授の金崎健太郎氏による「地方財政の課題と議会に求められる役割」、上智大学法学部教授の三浦まり氏による「ハラスメントの根絶に向けて」の2つの講演を聴講しました。

金崎氏の講演では、人口減少社会において、これまでのような自治体経営は困難であることから、以前の要望や事業拡大を求める議会から、何を残し、何を見直すのかを考え、選択と優先順位を判断する議会へと変化していく必要があることを学びました。

三浦氏の講演では、再現ビデオを視聴しながら、どのような行為がハラスメントに当たるのかを改めて確認しました。また、防止策として、関係性が持続することを前提に、ハラスメントの起きない議会環境をつくることの重要性について学びました。

今回の研修で学んだ「選択と優先順位」の視点と、ハラスメントのない議会づくりの重要性を今後の活動に生かし、より信頼される議会を目指してまいります。

議員　庄司 真実



キッセイ文化ホール　大ホール

筑北村公民館報

第125号

令和8年9月17日発行

編集　筑北村公民館情報部
筑北村教育委員会事務局
〒399-7711
長野県東筑摩郡筑北村坂井5687-2
電話　0263-67-2064
FAX　0263-67-2170
ホームページ

にこにこ子ども教室

川遊び

7月28日、8月7日に筑北小学校横の安坂川で川遊びを楽しみました。まずは、安坂川に生息している生き物のことや、川遊びの注意事項を説明してもらってから川に向かいました。児童達はさっそくサワガニなど様々な生き物を捕まえて観察をしていました。また、笹舟を作って、流して遊ぶ児童の姿もありました。今年は川遊びを2回開催しましたが、猛暑の中、全身を使って自然と触れ合い楽しむ姿が見られました。





ランチ作り

8月21日には、筑北村公民館でランチ作りをしました。筑北村食生活改善推進員の皆さんにご協力いただき、作ったメニューは、ちらし寿司、夏野菜スープ、ゼリーです。具材を切ったり煮込んだりとみんなで協力して、とても美味しく出来上がりました。みんなで一緒に食べて満足そうな児童達。余った料理もじゃんけん大会を開催して、余すことなくいただきました。





ふれあい広場でイングリッシュキャンプ

8月5日、ふれあい広場で第6回目となるイングリッシュキャンプが開かれました。









村内外のALT（外国語指導助手）や、海外から日本へ移り住んだ方、留学経験のある方など9人が講師を務めました。今回から、麻績村でも参加者を募り、筑北・麻績あわせて20人の小学生が参加しました。さらに今回は、聖南中学校の生徒7人がはじめて運営の手伝いに加わりました。





先ず子どもたちはグループに分かれ、一人ずつ、好きな食べ物や色を英語で伝える自己紹介からはじまり、英語のキーワードを書いたしっぽを取り合う「シッポゲーム」、蝶（Butterfly）やセミ（Cicada）など村の自然を英語で探す「ネイチャービンゴ」、カレー作り等、様々なアクティビティーを通して英語にふれる1日を過ごしました。



筑北太陽学園　NEWS

つながり合い　みんなが輝く

筑北村に子どもたちの「たいよう（ありたい・したい・しよう）」と様々な「つながり合い」が溢れています。そんな子どもたちの姿を大人たちも大切にしていきます。

「園児に寄り添いつなぐ先生」「遊びを生む環境」の大切さ

保・小・中





筑北ひまわり保育園で、筑北小・聖南中の先生方が「一日保育士」として学びました。この日の年中児の主活動は色水を使った「かき氷」遊び。園児の「したい・しよう」が膨らんでいきました。その背景には、色水の入ったボンプ、キッチンペーパー、台などの物的環境に加え、人的環境としての保育士の関わりもありました。保育士は子どもたちの気持ちに寄り添いながら、園児に問いを投げかけます。答えは言わずトコトン追究している妨げにならないように、周りの人との「つながり」が生まれるように、様々な「人・もの・こと」とつなぐ保育士の姿から先生方が学び合いました。

自分も相手も大切にする「アサーティブ」

学社連携





「学びの改革研修会」が開催され、保小中の先生方や地域の皆さんが、筑北太陽学園が大切にしている「アサーティブ*」について学び合いました。講師は『教師のためのアサーション*』の編者としても知られる埼玉大学名誉教授の沢崎俊之先生です。

「アサーティブ」は、「単に押し付ける」「我慢して従う」ではなく「お互いを大切にした主体的な考え方」「自分にとっても、みんなにとってもよいを共に考え合う関係」のことで、筑北村が大切にしている考え方です。

参加者からは「私たち教師の認識が変わることで、学校の文化も少しずつ変わっていくと思う。」といった感想も聞かれました。

子どもだけでなく、大人も一緒に「アサーティブな学校・地域づくり」を目指していきます。

県教委 聖南中を訪問

県教委・学社連携



長野県の武田教育長以下、長野県教育委員会が、筑北太陽学園構想に取り組む聖南中の視察へ来校しました。授業参観のあとの懇談では、聖南中の先生方と子どもたちの学びや教師のあり方等について意見を交わしました。

話題になったのは「『ねば・べき』を脱し子どもたちの「たいよう」が輝いてきていること」「先生が子どもと同じ地平に立つためにも先生同士の雑談や対話が必要ではないか」「大人のキラキラが子どものワクワクを生み出す」といった大人側の存在の大切さについてです。

様々な立場の方が筑北村の学校・地域づくりについて共に考え合っています。

Instagram・Facebook始めました！今後も様々な方法で発信していきます。

Instagram　Facebook

［企画・編集］筑北村教育委員会
所在地：〒399-7711　長野県東筑摩郡筑北村坂井5687番地2
サイト：https://www.vill.chikuhoku.lg.jp/docs/taiyogakuen.html
問い合わせ：https://www.vill.chikuhoku.lg.jp/nquiry-list/11/

サマーサッカー大会地元開催

7月から8月にかけて小学生対象のサッカー『サマーサッカーフェスティバル』が筑北村サッカー場にて開催されました。



サッカー大会全日程

筑北村とお隣りの生坂村の指導者や有志でつくる実行委員会が主催して、村内外選手たちの交流を目的としたサッカーの試合を行いました。

今回は3週続いての土日開催で、小学2年生～6年生までの幅広い子供たちが集まり、そして埼玉県からも1チーム、サッカー場近くのふれあい広場コテージに泊まり、夏休みを利用して参加しました。

大会中の天候は、雷雨で一部日程中止がありましたが、緑の人工芝の上で思いっ切り、ボールを蹴りながらサッカーを通じた交流が出来ました。

泊りがけのサッカーチームは、試合終了後は温泉で汗を流し、夕食は野外バーベキューで楽しんでいました。


西条温泉とくら
お風呂に行く
サッカー選手


肉を食べる子供たち!


地元の業者にて
特設バーベキュー広場設営

多く各カテゴリーの
小学生が集合しました


サッカー
試合風景

また、大会開催期間中に、道の駅さかきたのもえぎ亭おやきを出張販売し約160個販売するほど、サッカー場は賑やかに人が集まりました。

地元の筑北米贈呈






夏でも地元おやきは人気です。

優勝チームは優勝カップ・準優勝チームには地元の筑北米を贈呈しました。素晴らしい夏休みの良き交流ができた、とてもよい大会でした。


優勝チーム
保護者に感謝



コラム

「AIに頼りすぎると、自分で考えられない人間になるのではないか」。そんな心配、きっと私だけじゃない…ですよね？ただ、ひとつだけ「上がったのでは」と感じている力があります。それは、質問する力。

私は人に分からないことを聞くときに、何が分からないのかをその場で言葉にできず、黙る時間に耐えられなくて「分かりました」と言ってしまうことがあります（汗）。しかし、AIとの対話ではその間を気にする必要がありません。じっくり、5回でも10回でも、嫌な顔をされない（というか、顔はない）。

そういったAIとの対話を繰り返すうちに、自分が何を分かっていないのかを、少しずつ言葉にできるようになった気がします。ここまでは分かる、ここからは分からない。その境目がほんのり見えるようになってきたのです。

考える力が落ちたのかは、正直まだよく分かりません。

ただ、分からないことだけは、前よりはっきり分かります。

ペンシルしんちゃん

Chikuhoku Circle

ちくほくサークル紀行 Vol. 02

村の中で、ちょっとずつ好きなことを続けている人たちがいます。毎号ひとつ、そんな村のサークルを訪ねます。


公民館の会議室が、月に二度アトリエになる

02 VOLUME 筑北村油絵クラブ

どんなサークル？

月に二度、本城公民館の会議室にキャンバスが並びます。ときには写生会に出かけたり、お楽しみ会を開いたり。絵の話をしていたはずが、いつのまにか畑の野菜の話に脱線していることも。かと思えば、全員が集中して、会議室から音が聞こえなくなることも。


一枚の絵を囲んで、意見を出し合う

どうして始まったの？

2012年に「初めての油絵教室」として、10人でスタートしました。道具を揃えるところからの出発でした。1年ほど経ったころ、「クラブにしましょう」という声が上がって、今の油絵クラブになりました。現在のメンバーは6人。一人ひとりの絵を丁寧に見てくれていた先生は、3年前に亡くなりました。それでも続けていこう── 誰かが先生というわけではなく、全員が生徒にもなり、先生にもなる、お互いに意見を出し合いながら今でもこのクラブは続いています。


この日集まったメンバー

メンバーの声

- 「みんなの絵を見ると、自分も描かなきゃと刺激をもらいます。」
- 「家では全然描けないんですよ（笑）。でも、ここに来ると描けるんです。」
- 「普段は畑仕事をしているので、絵を描くこの時間は本当に贅沢です。」



“同じ景色を前にしても、仕上がる絵は一人ひとりまるで違います。”

筑北村油絵クラブ 代表
堀田 勇さん

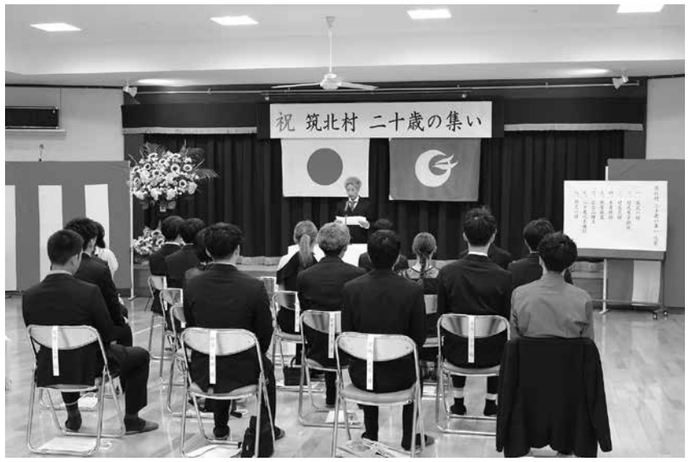
活動日時	毎月第2・第4金曜日 9:30～11:00	活動場所	本城公民館会議室	会　費	なし（材料費は各自負担）
メンバー	初めての方も大歓迎	こんな人へ	仲間と一緒に絵を描きたい人	連絡先	☎ 0263-66-2580（堀田さん）

「うちのサークルも紹介してほしい！」そんな声、お待ちしています。
紙面で取り上げてほしいサークル、紹介したい活動、何でもお気軽にお寄せください。

教育委員会 生涯学習係
白髭 真二
shougai@vill.chikuhoku.lg.jp

令和八年度 二十歳の集い

お盆やすみの8月15日に二十歳の集いが本城公民館にて開催され、20名の若者が集いました。式の後は、西条温泉とくらにて祝賀会がおこなわれました。





二十歳代表謝辞



村民憲章朗読



記念品贈呈

久しぶりに集まった若者たちが語ってくれた、それぞれの「今」をいくつかご紹介します。



祝賀会の様子

―― ラジコンひと筋、今は自動車整備の道へ

「昔からラジコンをやっていて、今もまだやり続けています。プロポ(コントローラー)も持っていなかったのが、今はもう買いまくって20台くらい。総額は200万近くいってるかな。バイトした金を全部そこに突っ込んで、今は1台に全力集中しています。」

「ラジコンをやっていて良かったなと思うのが、車の仕組みもだいぶ分かること。本当にやっていて良かったです。」

―― 関西弁マスターして帰ってきます

「大阪の大学で化学系のことを勉強しています。あと関西弁を学んでいて、『知らんけど』も学んでいて。マクドナルドはもちろん『マクド』、『なんやろ』『ユニバ』とかも言ってるので、関西弁コテコテにしてまた帰ってくるので、お願いします。」





―― サプライズなドラマ出演の報告も

休みの日は趣味のマラソンとか、最近は海に入ったりして、いろいろ結構楽しんでいます。あと、10月から日テレでやるドラマに、エキストラで少し映るかもしれないので。3話と10話、ご覧ください。」

―― 憧れの先生を目指して、教育の道へ

「小学校1、2年生の頃の担任の先生に憧れていて、地域の自然を活用したり、地域協働型の教育を行っていた先生だったので、私も五感を活用しながら、子どもたちの豊かな成長を見守れる教員になりたいなと考えています。特別支援の免許も取るので、このまま頑張っていけたらなという感じです」



筑北村の季節行事 夏編

今回は夏の行事について紹介します。

「いしのと」

8月1日、おやきを作って仏様にお供えします。この日は「地獄の口開けの日」と言われ、ご先祖様たちが地獄の戸（石の戸）を開け出発する日とされ、その戸を打ち破るために固いおやきを供えました。このおやきは、13日の晩に生前の家へ到着するまでのお弁当にもなるといわれています。我が家ではふかしまんじゅう風おやきで、具はこの時期に採れるナスでした。

「七夕さま」

8月6日早朝、里芋の葉や稲にたまった露を集めて墨をすります。そして五色の短冊に願い事や、天の川、織姫、彦星など思い思いのことを書いて笹竹に結び付け、縁側の柱や軒下に立てます。男女の人形をつるすお宅もありました。我が家では、晩に縁側に机を置いて、畑で取れた夏野菜と、ご飯と野菜のおかずを七夕さまにお供えしていました。7日の朝はおやき、昼はほうとうをお供えする家庭もあるそうです。そして8日の朝、七夕さまは川へ流すのですが、田や畑に持っていって鳥除けに立てる家庭も多いそうです。

「お盆」

お盆は盂蘭盆（うらぼんえ）会といい、自宅に戻ってくるご先祖様の霊を供養する行事です。まず最初にするのはお墓掃除で、7日までに済ませる家庭が多いそうです。次にご先祖様の霊をお迎えして、おもてなしをするための特別なお飾りの棚（盆棚）を作ります。ちゃぶ台などの上に新調した盆ござを敷いて、塔婆やお位牌を安置します。左右には葉のついた木を立て、盆灯ろうも飾ります。木は地区によって特色があり、竹、ほう、楢、そよごなどが使われます。きゅうりとナスで作った精霊馬も飾ります。欠かせないのは「ミソハギ」という花です。「禊萩」という名にあるように清めの意味があり、棚経で僧侶がミソハギを水に浸し、お供え物を清める儀式に使われます。13日夕方には迎え火を焚きます。家の門口左右二箇所で麦わら（稲わらでもよい）を焚いて、「じいさん、ばあさんこの火のあかりでおいで」と呼びかけます。晩には天ぷら、赤飯、おはぎ、麺類などご先祖様が生前好物だったものをお供えします。お供えは柏の葉や柿の葉に盛りました。我が家では柿の葉ですが、今ではお皿に盛るお宅が多いでしょう。お盆のこの時期、帰省してきた家族とともに過ごす家庭も多く、村はにぎやかになりますね。そしてご先祖様がお帰りになる16日の朝、うどんかそうめんをゆで、精霊馬にのせます。お供え物や、米、塩、線香などと一緒に流します。現在では環境への配慮もあり、川へ流さず各家庭で処理するようになって来ています。夕方、天ぷらを供え、門口で送り火を焚いて、「じいさん、ばあさん、この火のあかりでお帰り」と呼びかけます。そしてお墓参りに行きます。我が家もそうですが、今では夕方でなく、日中にお墓参りに行くお宅が多いようです。こうして夏の一大行事のお盆が終わると、去りゆく夏を思い感傷的になりますね。（今では残暑が厳しすぎますが）

館報編集後記

館報125号をお届けします。

連日の猛暑と、時折届く地震速報、集中豪雨。今年は自然災害のニュースが多い夏でした。こうした中で頭をよぎるのが子供と参加したサバイバル塾で教わった「サバイバル五原則」です。人が生命を維持できる限界の目安として、空気（呼吸）は約3分、体温保持は約3時間、水分は約3日、火は約1週間、食料は約3週間という優先順位です。備蓄というと食料や水を真っ先に思い浮かべますが、最優先は「呼吸の確保」と「体温を守ること」なのです。防災というと非常食や飲料水の備蓄に目が行きがちですが、この機会に、雨具や防寒具（アルミの防寒シートは必携かと）、身を守るシェルターの確保といった「生きるため」の視点から、ご家庭の備えを見直してみてはいかがでしょうか。天候も大地も、私たちの想定よりはるかに気まぐれであることを、今年の夏はあらためて教えてくれた気がします。

のらや



保育園だより

筑北ひまわり保育園・坂井保育園

～子どもが真ん中の筑北村～
自分らしく　みんなと　かがやく

坂井の大きいプールでコイトさんと







夏ならではの興味関心をみんなと！

今年は雨も多く川に入る機会が少なく残念です。
雨の後は川の水質に心配もあるため、水量と共に安全に配慮しながら行っています。地域によって住む生き物も違い、興味関心が広がる絶好の場所でもあります。機会を逃さず体験できたらと思います。

様々な人とかかわる・広がる



保護者による保育士体験



「日常の姿や友達との関わりがよくわかり、色々な姿が見えてきます」と感想をいただきました。

保小中合同研修会







小中学校の先生方が保育参加をしてくださり、子どもたちの「とことん遊ぶ」「粘り強さ」「自ら考えやり出す」姿を共有しました。この先の子どもたちの更なる育ちを願い、連携を深めていきたいと思います。

こども家庭センターだより

今年も梅雨が明ける前から猛暑が続きました。センターでは、夏ならではの『水あそび』を７月下旬から実施。プールの中に足を入れ、水の感触を確かめながらジャブジャブ・・・顔に水がかかっても平気なお友だちがいっぱい。水の気持ちよさを全身で感じながら遊ぶことができました。また、夏野菜の収穫もし、“やってみたい”をたくさん体験した夏でした。











夏ならではの体験 楽しいね！











10月・11月の行事予定

10月 日にち	内容
1日（木）	理学療法士相談
2日（金）	うんどう会
8日（木）	ベビーマッサージ
16日（金）	2歳児健康相談
21日（水）	離乳食ぱくぱく相談会
22日（木）	ベビーマッサージ
30日（金）	ハロウィン

11月 日にち	内容
5日（木）	理学療法士相談
6日（金）	避難訓練
12日（火）	ベビーマッサージ
13日（金）	おひさまコンサート
17日（火）	キッズビクス
24日（火）	乳幼児健診
26日（木）	ベビーマッサージ

詳しくは「おひさま・すこやかカレンダー」をご確認ください。

筑　北　村　図　書　館　だ　よ　り

夏休みこうさく会　8月17日

よく飛ぶ紙ひこうきを３種類と、牛乳パックを使った発射台を作りました。

紙ひこうきは、ちょっと難しい折り方にみんな苦戦しつつ、なんとか完成させていました。作り終わった後は、大きな穴の開いた的（まと）めがけて、何度も飛ばして遊んでいました。今回はボランティアの方も参加されていて、子どもたちと一緒に紙ひこうきを折ってくれました。



追悼　東野圭吾

7月23日に作家 東野圭吾さんが逝去されました。68歳でした。

1985年のデビュー作『放課後』から、2026年8月5日刊行の『永遠の記憶』を含め、100冊超える小説を発表しています。今回、東野さんを悼み、当館所蔵の作品を展示しました。



筑北村図書館　お問い合わせ　電話 0263-66-1115

お知らせ

◆ ハロウィンおたのしみ会



日　時：10月24日（土）　11時～12時
場　所：筑北村図書館　２階多目的室
持ち物：はさみ　**ハロウィンランタンを作ります！**
※詳細は後日お知らせします！

◆ 筑北村文化祭「古本市」　※雑誌リサイクルは11月8日に図書館で行います！



日　時：10月31日（土）～11月1日（日）　9時～16時　場所：本城体育館
小説やコミックス、児童書、実用書などの古本を無料で差し上げます。
エコバック等を用意してお越しください。

◆ 読書月間スタンプラリー　11月1日（日）～12月14日（月）

読書月間期間中にスタンプカードをひとり１枚ずつお渡しします。本を１冊借りるたびにスタンプを１個押します。スタンプがいっぱいになったら、プレゼントと交換します。
☆スタンプカードの発行は11月30日まで。プレゼント交換は12月14日までです。

◆ 考古資料館見学会（坂北）＆雑誌リサイクル＆スクラッチアート

日　時：11月8日（日）
場　所：考古資料館（坂北）・筑北村図書館
☆考古資料館見学　①10時30分～　②11時30分～　各申し込み：10名ずつ
☆雑誌リサイクル（2023年11月～2024年10月分他）午前中はおひとり10冊まで
☆スクラッチアート体験　13時30分～14時30分　２階会議室　10名
※詳細は、後日にお知らせします。

◆ セカンドブック（令和５年４月２日～令和６年４月１日生まれ対象）



日　時：11月28日（土）　11時～11時30分
場　所：筑北村図書館　２階多目的室
※対象の方には事前に通知を出してあります。出席予定の方、この日にご来館ください。

令和八年度 二十歳の集い





おめでとうございます！



［印刷］川越印刷株式会社

VEGETABLE OIL INK
※環境保全に対応した紙と、環境に優しい植物性油インクを使用しています。

しあわせ信州